

# 学校だより 高遠の子

伊那市立  
高遠中学校  
2023/3/16  
No.15

## 3学期終業式 ～校長講話～

おはようございます。本日をもって令和4年度の終業となります。

1・2年生は進級、3年生はいよいよ卒業です。生徒代表の皆さんから、振り返りと、四月に向けての思いを伝えていただきました。皆さんもすでに4月以降のことを考え始めていることと思います。その実現を願っています。

今年度も新型コロナウイルスの中であって、皆さんは、しっかりと日々の学びを紡ぎ、今日の日を迎えることができました。皆さんの日々の頑張りに、改めて感謝したいと思います。ありがとうございました。

皆さんは、「初心忘るべからず」という言葉を聞いたことがあると思います。「初めのころの感動や純粋な気持ち、目標を忘れずに、ひたむきに物事に取り組む」という意味で使われています。

この言葉は、能楽の大家として知られる世阿弥が著した『花鏡』にあるようです。そこでは、「初心忘るべからず、この句、三ヶ条の口伝あり」とあります。「是非とも初心忘るべからず。時々の初心忘るべからず。老後の初心忘るべからず。この三、よくよく口伝すべし」という言葉です。「是非」とは良いこと、悪いことという意味ですので、良いことも悪いことも含めて修行を始めたころの初心の芸を忘れるなということです。「時々」は、時々という意味ではなく、修行の節目ごと、段階ごとに初心、未熟さを忘

れるな、ということです。そして「老後」。これは私のような者に当てはまるかと思いますが、自分が経験者、熟練を重ねた者のように思うがそうではない。年を取っても自分が未熟であることを忘れてはならないということです。

未熟な時代の経験や失敗を忘れないように、常に自分を振り返り、戒め、常に上達しようとする姿勢を保ち続けることが大切ということになります。今日は終わりの日ではありますが、あくまでも一つの節目の日ですので、「時々の初心忘るべからず」で、来年度にむけて自分を振り返り、初心を大切に自分自身の向上を目指してください。

## 「終わりを慎む」

学校に10年ほど勤めたころ、「終わりを慎む」という言葉を教えていただきました。「最後を丁寧に」、「立つ鳥跡を濁さず」という意味ではなく、本来の意味は「老子」の中の「終わりを慎むこと始のごとくすれば、則ち事を敗こと無し」（物事に対して最後まで最初と同様に慎重さを忘れなければ、失敗することはない。）という意味だと知りました。

明日から年度末休業。卒業生にも在校生にもすばらしい新しい年度が始まることを願っています。「終わりを慎む」の本来の意味にあるように、初心を忘れずに、日々の生活の一つ一つの出来事を大切に過ごしてほしいと願っています。

## 観桜期学習会(2/24 金)

4月の観桜期に向けて1、2年生で学習会を行いました。先輩の体験談やアドバイス、浦野PTA会長さんから活動の意義を教えてくださいました。2学年総合ですすめている観桜期プロジェクトもすすんでいます。4月の活動が楽しみで、気持ちワクワクする活動になりそうです。



日本全国、海外からも桜を楽しみにお客さんが高遠を訪れます。かつては城址公園を清掃していた先輩の姿、TV「珍百景」で放映された先輩の姿を視聴し、活動の伝統を感じたことと思います。受け継ぐ生徒の皆さんの活躍を期待しています。

## 生徒会総会(3/10 金)



3学期まとめの生徒総会が行われました。各委員会の発表に対して意見、質疑が活発になされ、次の年度に向けて方向性を見いだす有意義な総会となりました。

3年生からエールを受けとった1・2年生の活躍に期待します。



## 同窓会入会式(3/13 月)

6校時に同窓会入会式がありました。卒業生47名が新たに会員となります。矢澤会長さんから、役員、各地区理事の皆さんの紹介と、在学当時にバスケ全国大会で同窓会の支援をいただいたことを例に、「同窓会は高遠中学校在校生を応援する会である」ことを教えてくださいました。同窓生として母校を気にかけていただければ幸いです。また浦野生徒会長さんから、母校のために協力していくと誓いの言葉をいただきました。役員さんが揃って入会式ができたのは久しぶりのことです。ありがとうございました。

これに先立って同窓会理事会を開催いたしました。

## 「惜別の会」(3/14)



感動の会でした。2年生生徒会が映像の準備も含めて企画、運営に精力的に取り組み、とてもすばらしい会を創り上げました。在校生からは、日頃からお世話になった3年生に感謝の思いと日々練習してきた歌のプレゼントを、3年生からは、高遠中では3年ぶりとなる高遠太鼓と合唱『僕のこと』を在校生に残してくれました。特に3学年合唱はまさしく「歌声」が響き合うもので、集大成とも言える見事なものでした。先輩として後を引き継ぐ後輩に高遠の伝統を示してくれました。ありがとうございました。

## 生徒会「挨拶活動」

生徒会では挨拶運動が始まりました。手製のたすきに「挨拶活動中」の文字。全校の皆さんが「挨拶愛語」で満たされることを願っています。



## ～校内スナップ～



修学旅行まであと1か月少し…2学年教室前には各係が目標を掲げ、盛り上げています。

## 薬物乱用防止教室(3/13)

3年生を対象に薬物乱用防止教室が開かれました。3年生はすでに薬物の種類や怖さについて理解を深めてきていますが、改めて県警スクールサポーターの唐澤高弘さんからお話を聞きました。

上伊那郡内でも覚せい剤や大麻で検挙されている人がいること、名称を変えて薬物と分からないようにしてネットでも販売していることもあり十分注意するようにと映像もからめながらお話くださいました。

覚せい剤や大麻によって自分の人生を台無しにしないよう、自分や家族を守れる人になってほしいと願っています。

3階ろうか…3年生が磨きあげてくれました。3月9日から校舎内の奉仕清掃活動をしていただきました。



## 「小諸・藤村文学賞」学校賞受賞

国語科で応募しましたエッセイ「藤村文学賞」について多数の応募が認められ、この度「学校賞」をいただくこととなりました。山下小諸市教育長さんが「書くことは間違いなく人生を観る目を深め、人格の豊かな変遷に寄与するもの」と作品集のあとがきに記しています。

表現方法は様々にあります。生徒の皆さんにはそれぞれ自分の中にある思いをいろいろな形に変え、積極的に表現されることを期待しています。

### ～校内スナップ～



今年度の学習指導（授業の在り方）について職員研修を行いました。生徒の皆さんの学びが深まるよう、これからも研修を重ねてまいります。

一年間ありがとうございました。

本日、令和4年度卒業証書授与式を挙行政たしました。47名の卒業生が本校を巣立っていきます。来年度は40名の新入生を迎え、新たな高遠中学校が始まります。これまで保護者・地域の皆様には様々な面でお力添えを賜りましたことに厚く御礼申し上げます。来年度も引き続きご理解とご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

本年度末の転任・退職職員につきまして、紹介いたします。（3月16日現在）

\*保護者、地域の皆様には大変お世話になりました。生徒の皆さんの笑顔に励まされた日々でした。ありがとうございました。



小諸なる古城の  
ほとり 雲白く  
遊子かなしむ  
藤村